

『看護研究 5 回目研修』 研修会実施報告

日時 : 令和 4 年 11 月 26 日 (土) 8 : 30 ~ 17 : 15
対象者 : ラダー II を目指す者
参加者数 : 11 名 (卒後 4 年目 6 名、部署研究 5 名)
目標 : 看護研究の取り組み方法と実際を知り看護の方向性を養うことができる

< 講師の紹介 >

畿央大学
健康科学科 理学療法学科
教授 福森 貢 先生

畿央大学
健康科学部 看護医療学科
准教授 對中 百合 先生



< 内容 >



今回で今年度最後の看護研究研修となりました。研修では、まず各グループで現在取り組み中の研究目的から結論までを発表しました。

その後は、順番に講師の先生に質問し、アドバイスを頂きながら論文作成に取り組みました。

講師の先生方には、結果に則したグラフや表の作成方法と、研究目的に沿った考察と結論への導き方について細部に渡り丁寧に教えて頂きました。

データ分析で得られた結果をどのように考察し、結論づけることができるのかを悩みながら取り組んでいる姿が印象的でした。

多忙な勤務の中での論文作成は大変だと思いますが、自分達が伝えたい研究結果について、データで示し可視化しながら発表できるよう、最後まで頑張ってもらいたいと思います。1月の院内看護研究発表に向けて引き続きサポートしていきたいと思っています。